

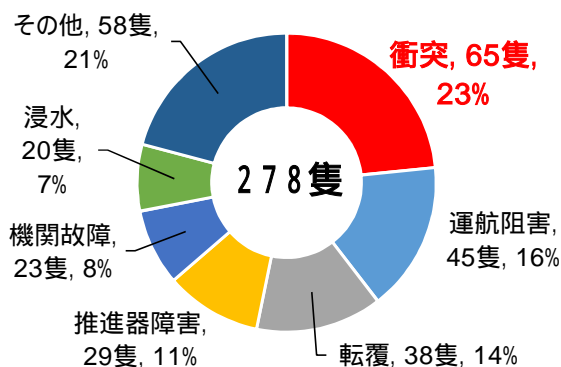
みちのく 漁船かわら版



第22号
平成29年7月

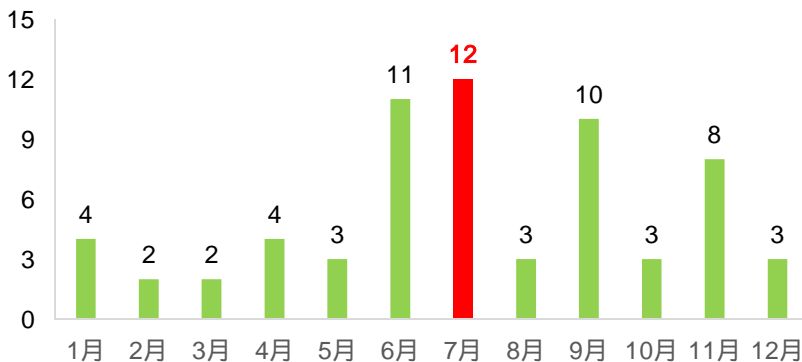
漁船海難で多いのは「衝突」です!!

過去5年間における海難種類別発生状況
(平成24～28年)

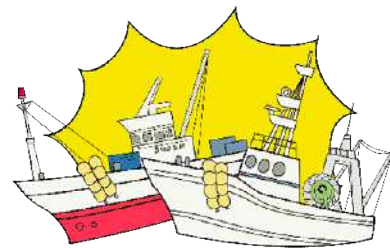


過去5年間における衝突海難の月別発生状況

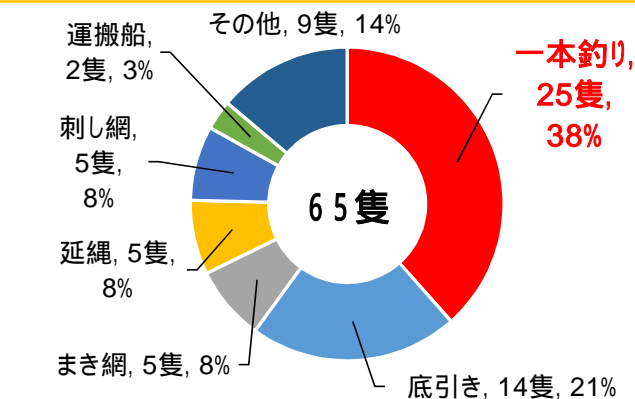
(平成24～28年)



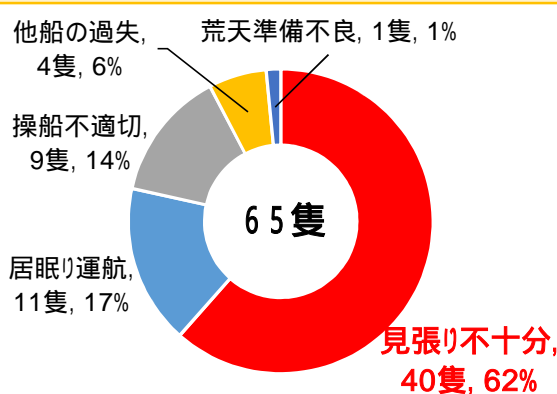
過去5年間における海難種類別発生状況は**衝突海難が65隻(23%)**と最も多くなっています。また、衝突海難月別発生状況は、**7月が12隻**と最も多くなっています。



過去5年間における衝突海難の漁業種類別発生状況
(平成24～28年)



過去5年間における衝突海難の事故原因別発生状況
(平成24～28年)



漁業種類別では**一本釣りが25隻(38%)**と最も多く、事故原因別では、**見張り不十分が40隻(62%)**と最も多くなっています。

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609







漁船かわら版

検索

みちのく漁船かわら版URL>>> <http://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/kawaraban/index.html>

衝突海難を防止するために!!

-  **操業中及び作業中であっても見張りを徹底しましょう!**
-  **衝突回避動作は早目に行いましょう!**
-  **自動操舵中であっても見張りを徹底しましょう!**
-  **簡易型AIS等を有効活用しましょう!**

相手船の存在に気付いていなかったり、相手船が避けてくれるだろうと衝突回避動作をとらず、衝突してしまった場合がほとんどです。見張りを徹底し、衝突回避動作は早目に行いましょう!



海の事故ゼロキャンペーン【7月16日～31日】



- 重点事項 1 小型船舶の海難防止**
出航する前にはしっかり**船体、機関等の点検**を!!
- 重点事項 2 見張りの徹底及び船舶間のコミュニケーションの促進**
常時適切な**見張り**の徹底
早めに相手船にわかりやすい動作をとる
国際VHFや汽笛信号などを活用する
AIS情報の活用と正しい情報の入力
- 重点事項 3 ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保**
ライフジャケットの常時着用
連絡手段の確保(防水パックの利用)
海の緊急通報

このほか、東北地方独自に、次の2つを重点事項として活動を推進します。

- 重点事項 1** 簡易型AISの活用による衝突海難防止の取り組み
- 重点事項 2** 気象状況を踏まえた荒天への適切な対応



H29 東北地方 漁船海難発生状況(6月末現在)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
6隻	5隻	4隻	1隻	2隻	2隻

死者・行方不明者数：9人